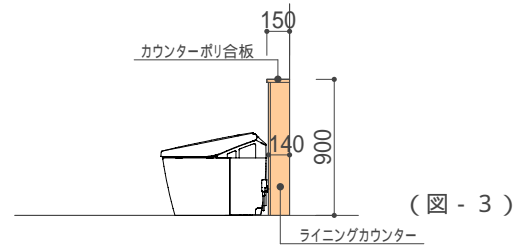


11月10日

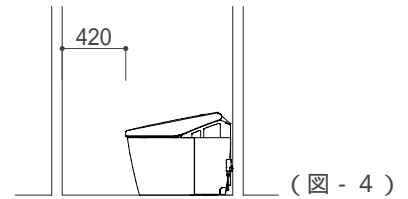
□ プラン変更ルールブック 1 - 2

- 6 設計変更でトイレを動かす際、床スラブ下りの位置から外れたりした場合に配管用のライニングカウンターが必要になる場合があります。仕様は下図の通りです。



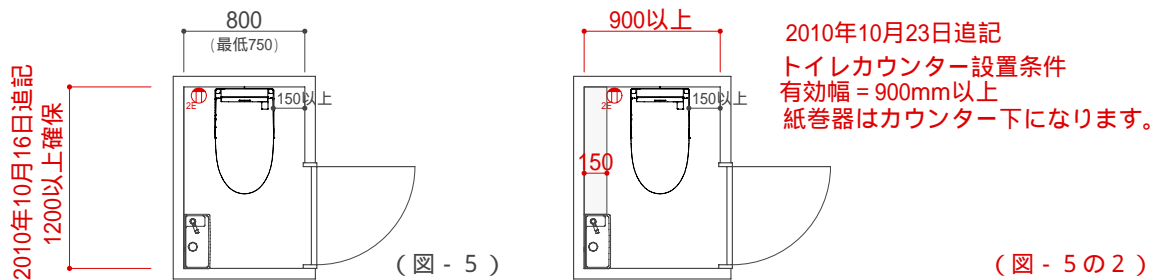
(図 - 3)

- 7 設計変更でトイレを動かす際、便器の先端から壁までの距離は最低420mm以上確保してください。



(図 - 4)

- 8 トイレの幅について、内法有効800mm以上を基準としてください。どうしても800mm確保できない場合は、最低750mm確保してください。トイレの便器と壁の間（幅方向）は150mm以上はなしてください。また、トイレのウォッシュレット用コンセント（2E）は左側です。トイレの手洗い横にオプションのカウンターを設ける場合はトイレの有効幅900mm以上確保する必要があります。

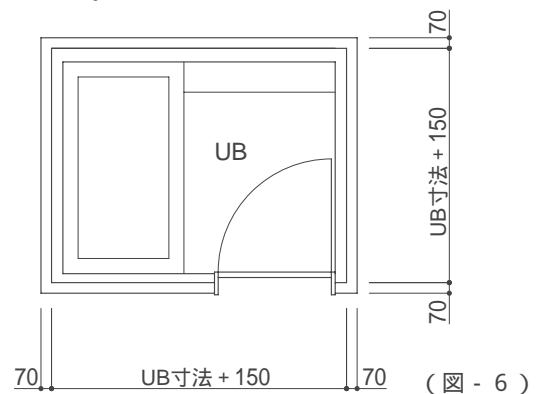


(図 - 5)

(図 - 5 の 2)

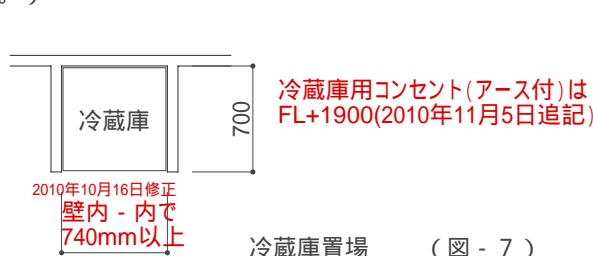
- 9 設計変更でユニットバスを変更する場合には、次の図中の寸法を確保してください。

縦横共にユニットバスの周囲に150mmのクリアランスを設け間仕切壁の厚みは70mmとしてください。

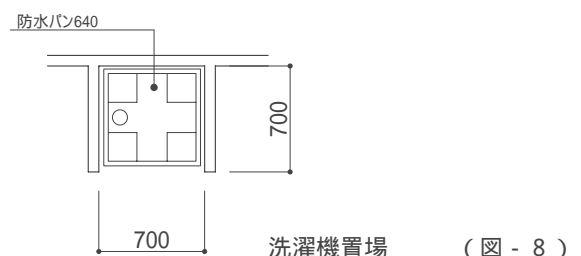


(図 - 6)

- 10 冷蔵庫置場と洗濯機置場の寸法は奥行き700mm以上、幅740mm以上確保してください。冷蔵庫については、お客様が用意される機種の寸法によって寸法を小さくすることが出来ますが、その際には各機種によって必要設置寸法がありますので、カタログ等で確認して必要寸法を確保してください。その際には、打ち合わせシートにお客様指定の機種と必要寸法を明記してください。  
注) 必要寸法は本体寸法とは異なりますので注意してください。(10mmから最大50mm程度本体より大きく必要とする機種もあります。)



冷蔵庫置場 (図 - 7)



洗濯機置場 (図 - 8)